

尾崎紅葉
金色夜叉

その魅惑の世界へ

十二月十八日 日 十四時～十五時半



明治三十一年七月、春陽堂版『金色夜叉』上編、口絵（講師所蔵）

2023年に没後120年を迎える明治の文豪・尾崎紅葉。その代表作である『金色夜叉』は、明治30年の元旦から「読売新聞」に掲載され、爆発的な人気を博しました。

今講座では、アニバーサリーに先駆け、今なお人気の高い『金色夜叉』の世界を紐解きます。連載途中わずか三十代半ばで早世した紅葉ですが、明治の文壇に多大な影響を与えました。あらためて、紅葉文学の魅力を味わいましょう。

講師 堀啓子 東海大学教授



慶應義塾大学大学院を修了し、博士（文学）。
日本学術振興会特別研究員（PD）を経て、現職。国際児童文学館令和4年度特別研究者。専門は日本近代文学、比較文学。
2000年に尾崎紅葉の『金色夜叉』にアメリカの種本があることを発見、その翻訳『女より弱き者』（バーサ・クレー著、南雲堂フェニックス、2002）も出版。著書に『日本近代文学入門』（中公新書、2019）、『日本ミステリー小説史』（中公新書、2014）、『和装のヴィクトリア文学』（東海大学出版会、2012）など。

会場：1階 研修室

対象：さいたま市内在住・在勤・在学の18歳以上の方

定員：30名（申し込み多数の場合は抽選） 参加費：無料

お申込み

大宮図書館ホームページ内「イベント申し込みフォーム」より
12月9日（金）20時30分締切
（抽選結果は12月11日（日）迄にメールにてご連絡いたします。）

大宮図書館

〒330-0843

さいたま市大宮区吉敷町1-124-1

電話：048-643-3702

FAX：048-645-0262

<https://www.omiya-library.jp>大宮駅東口より
徒歩15分駐輪場・地下駐車場有り
（駐車場は60分以降有料）